

生きる力

第 58 号

令和元年9月10日
文責発行：中西秀幸
〒745-0302
周南市鹿野上 3217 番地
TEL 0834(68)2106
FAX 0834(68)2103

今年の「青少年読書感想文全国コンクール」中学生の部の課題図書「ある晴れた夏の朝」小手鞠るい著の小説を読んでみました。日経新聞の春秋では読後感さわやかと紹介されていました。内容はアメリカの8人の高校生が、広島・長崎に落とされた原子爆弾の是非を討論するというものです。確かに分りやすく納得もし感動もありました。そんなわけで人にも薦めています。

8月9日に開かれた「鹿野ふらっと食堂」鹿野中学校のランチルームに小学校2年生の孫と一緒に楽しい時間を過ごしました。

この食堂は、地域のみんなが大家族のように過ごせる居場所づくりを目指されて開かれました。異世代交流子育てサロン「アズイズー」の数井さん、岡崎さんを中心としたボランティアの方々よつての初めての開催になります。その内容は、交流、学習、食事です。まずは交流です。何度もお会いしてその活躍も存じ上げています。方とカレーを食べた後、コーヒールを飲みながら語り合いました。「地域には様々な催しや活動をされている方々が居られるけれど、それぞれがバラバラ、それらをつなげるコーディネートが必要だと思ふ」がその方のご意見。その必要

性は大きいに認めるけれど、何を指しどのようになりたいのか、その共有がまず先にありきと申しました。こんなふうには話せる場合は、親しい方であつてもなかなかありません。そういう機会が持てたことは有難いことでした。そして、その意見交流がカタチになるにはもう少し深く語る必要があるとも感じました。

次に学習です。朝ドラの主題歌、女性アイドルグループAKB48の「365日の紙飛行機」の手話を教えて頂きました。孫たちは前に出て興味津々でした。私は難しくして余りできませんでしたが、拍手だけは覚えられました。隣の中学生達は手話歌より将棋に夢中、それもOKでした。



最後に食事です。食材等は地元企業やお店あるいは個人からたくさん寄贈されていました。カレーの辛さも調整できる様に配慮されておられました。かき氷やお菓子、喫茶も楽しめました。これで300円(子供は無料)は安すぎます。毎日新聞の女性記者から取材を受けました。この催しをどう思われるかと聞かれて、大変素晴らしい、開催された方々の勇氣と情熱、その実行力に敬意ですと答えました。さらにどの位の間隔であるかよいと思われすかには、資金や人などの問題はありますが得る限り頻繁にと答えました。食堂開催の数日後、地元のある方にこの食堂のことをお話ししたらまったくご存知なかったのは残念でした。この食堂を住民の誰もが知って、活用されるように願っています。

人の交流で心身の元氣を取り戻そう

須金では農山村滞在型旅行を推進する取組みが始まったようです。その須金里山リトリート(自然との調和の中で、心身共に元氣を取り戻すこと)協議会の勉強会に8月1日、参加しました。講師は農業法人(株)秋津野 代表取締役会長(株)きてら 相談役の玉井常隆氏です。(株)きてら(来て下さい)和歌山県田辺市の方言は農産物直売やジュースの製造販売、(株)秋津野は「秋津野ガルトン」を経営、移転が持ち上がった小学校を買取り、その校舎を活かして農家レストランや宿泊棟、お菓子工房、体験棟などをつくり、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の旅行事業をされています。二つの事業ともに住民出資があつたようです。

上秋津地域の未来を考えるに当たって始めに地域資源をどう活かすかだったようです。一番の資源は人ですがバラバラ、それを組織化しよつて梅への転作を止め80種類以上と豊富にある柑橘種類を残し活かす。木造校舎の耐震性等の課題を解消する。この地域にしかないもの、色々な種類の柑橘類のセット、搾り立てみかんジュース、外国人の熊野古道ツアー等の独自の価値を創造し販売されています。

勉強会を終えて鹿野ではと考えてみました。同じ様に人材は沢山おられますがバラバラという課題があります。趣のある校舎はありますが、清流通りはあるなあと思いました。

地域イベントご紹介

◎メンタル不調の理解と支援

- ・場 所 コアプラザかの 大研修室
- ・日 程 9月12日(木)
- ・時 間 10時～11時30分
- ・講 師 臨床心理士 堀江秀紀先生
- ・問 合 せ 68・2837
- ・主 催 なでしこ会

◎鹿野小・中学校合同運動会

- ・場 所 鹿野小・中学校グラウンド
- ・日 程 9月14日(土) 雨天順延
- ・時 間 9時開会
- ・参 観 子供から大人までどなたでも
- ・問 合 せ 鹿野小学校 68・2288
- 鹿野中学校 68・2289
- 主 催 鹿野小学校・中学校

周南掃除に学ぶ会

三つを実行すると心は荒みません。人生の時間は有限なので時を守るは命を守るにも通じます。掃除目的を再確認できた掃除でした。9月は緑町公園トイレを22日(日曜日)7時より2時間予定で掃除します。長靴を履いてご参加下さい。お待ちしています!道具準備のため事前申込をお願いします。ですが、当日飛び入り参加もOK!

成長する為に学ぶ

生徒数が少ないので個別の生徒対応がしやすい、鹿野地域に小・中各1校なので他校との学力レベルを比較しにくい。第三回鹿野学校運営協議会に参加して、私が理解した鹿野の小・中学校の強みと弱みです。それらを「学力向上をめざして、家庭・地域が学校と連携をすることができること」にどう活かすかです。まずは強みをさらに強くする事から。具体的には個別の学力カルテ作成、地域ぐるみの授業参観などです。その様に学力向上に取組むと共に、「なぜ学ぶなくてはならないのか」を子供達に理解させたいと思っていました。それがわかっていれば勝手に学ぶはずですが、おそれ多くの子供は、何になりたいのか、どんな人になりたいのか、ありません。そこで、子供たちと地域の大人達みんなでの授業、アクティブラーニングができたかなあと思いました。